

明神平雪中登山

myouzindaira 1323m 2004.2.8

明神平は台高山脈の水無山、明神岳、前山に囲まれた広大な台地で近畿屈指の樹氷の名所である
2年前は猛吹雪にみまわれ難儀したが、今日は風も無くほぼ快晴！素晴らしい樹氷が期待できそうだ・・・

7:30 **いつものセブンイレブンに全員集合して出発** 天候は晴で無風 気温3度

藤井寺ICから西名阪道。針ICから大宇陀、鷲家経由で大又へ・・・林道奥でチェーン装着

10:00 **林道終点に到着**

雪は前回の登山と比較にならないほど少ない。登山者のクルマは10台ほど先着。気温-3度

10:10 **登山開始**

道が凍っている所以全員早々とアイゼン装着。飛田はスキー用ストック2本の完全装備！
少し曇っているが無風。木立の間から水無山の頂が見える。全山樹氷に覆われて白一色だ！！
林道に沿う崖の小滝は凍りつき、岩肌はツララで埋め尽くされている。

山道に入り、旧あしび山荘手前の木のハシゴで少しアクシデントがあった。

安田の前を行く単独行の登山者が岩場にかかる短いハシゴから転落した。落ちた場所には大岩があり頭を強打しそうになったが背中リュックがクッションになり危うく難を逃れた。

ロープで固定されたハシゴが横滑りしたので身体のバランスを崩し落ちた模様である

油断大敵！！下山路で達人の飛田が危うく滑り落ちそうになったのもこの場所だ・・・

11:25 **明神滝到着**

巨大な滝も半分は凍っている。見事な厳冬の光景だ！ここで約5分ほど2回目の小休止

元気が出たところで再び出発。道は段々と急になってきた。このあたりから林間に白一色の薊岳が姿をあらわす。全山樹氷におおわれた姿は例えようも無いほど美しい

リョウブやブナにまじってヒメシャラの木が現われると山頂はすぐだ・・・

12:20 **明神平に到着**

素晴らしい光景だ！！360度、青い空と見事な樹氷！この世の景色とは思えない！

気温はマイナス6度。風は少々。最高の樹氷日和に「飛田を誘った甲斐があった」と山田が大喜び

12:35 **昼食**

風がきつくなったので天理大学避難小屋の裏手にまわり昼食

平松、飛田、山田がそれぞれ持参のコンロで湯を沸かす。安田は湧いた湯を貰ってトン汁だ

平松と山田は鍋で煮立てた熱い熱いラーメンをふうふう吹きながら食っている。美味そうだ！！

身体は温もったが指先がちぎれそうに冷たい。

食後のホットコーヒーがこれまた美味い！アレルギーの平松には気の毒だが山田は一杯、飛田と安田がそれぞれ二杯ずつ飲んだ。

腹は満タン！景色は最高！日頃のストレスも雪中登山の疲れもすっかり忘却の彼方だ・・・

13:30 **下山へ**

大方の登山者は下山してしまっていて、広い台地に残るは我々と若い家族連れの2グループのみ
名残惜しいが帰るとしよう・・・

もと来た道をまっしぐらだ！平松は例によって雪の斜面を直滑降でショートカット下山

速い、速い！先に下山したグループをまたたく間にゴボウ抜き・・・

14:40 **駐車場所に帰着**

登り2時間10分かかった道を下りは僅か1時間10分！みんな歳の割には元気イッパイだ！

帰路は宮滝から高取山経由で明日香村に入り、樫原から新開通したバイパスで葛城山麓道に出て西名阪の柏原入口から藤井寺ICへ・・・

今日も無事に下山できました。感謝！感謝！